



2年越しの開催に期待が高まる 「アール未来の演奏家プロジェクト」

Cover Artist Interview

齋藤 龍

Ryu SAITOH

ピアニスト

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ科を同声会賞、日本ピアノ調律師協会賞を得て卒業、同大学大学院修士課程、チューリッヒ芸術大学大学院コンサートディプロム Konzert Diplomを最優秀で修了し、同大学大学院ソリストディプロム Solisten Diplom修了。

第16回ブラームス国際コンクール第3位及び審査員特別賞をはじめ受賞多数。これまでにソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団などのオーケストラと共演。国内外のさまざまな音楽祭やコンサートにソロや室内楽で出演、演奏活動を精力的にしている。

「アール未来の演奏家プロジェクト」には、2015年、2016年に続いて今回が3回目の出演となる。

Cover Artist Interview

篠塚友里江

Yurie SHINOTSUKA

クラリネット奏者

東京藝術大学音楽学部卒業。第26回日本木管コンクール入選。第34回ヤマハ新人演奏会に出演。2012、2014、2015年に小澤征爾音楽塾に参加。クラリネットを萩原健、秋山かえで、山本正治、金子 平の各氏に師事。

ぱんだウインドオーケストラ、Theater Orchestra Tokyo クラリネット奏者。劇団四季オペラ座の怪人2020-2022 ロングラン公演オーケストラメンバーを務める。

スタジオワークでは、ドラマやアニメ、ゲーム、ラジオなどの録音に多数参加。またFNS歌謡祭などでアーティストサポートにも参加。題名のない音楽会に出演。

アールでは、今回の「アール未来の演奏家プロジェクト」で初登場となる。



篠塚友里江 <クラリネット奏者> 斎藤 龍 <ピアニスト> 佐野秀典 <作曲・編曲家>



(左) 斎藤 龍さん (右) 篠塚友里江さん
(中央) 佐野秀典さん

有望な演奏家2人が可児市に滞在し、地域でのさまざまな交流を通して音楽をつくりあげていく「アーラ未来の演奏家プロジェクト」。コロナ禍による2年のブランクを経て、クラリネットとピアノのコンビで待望の再始動。

2014年から始まった本プロジェクトですが、2020年・2021年と2年続けて中止を余儀なくされ、今年の開催はコーディネーターの佐野さんにとっても待ち遠しかったのではないですか。

佐野 本場にそつですね！もともと、初めて共演する2人が可児で何度もミニコンサートや出前授業、サブライズコンサートなどを通じて、演奏を重ね合わせながら一緒に音楽、そしてさまざまな関係性をつくり上げていく、チャレンジングな企画という趣旨ですので、間も少し空いてしまったことですが、ここはひとつ初心に戻ってお二人には、大いに《挑戦》していただきたい。クラリネットは初登場ですが、吹奏楽好きの皆さんにも喜んでもらえると思ひまして、すみだトリフォニーのジュニアオーケストラ時代からよく知っている篠塚さんに出演を依頼しました。

可児でクラリネットとピアノが出会い、生まれる音楽。
《挑戦》を楽しみ、繋がりを大切に、
《可児で生まれる音楽》を体感していただきたい。

それに今回で3回目の出演となるピアノの斎藤さんなら安心してお任せできるので。

斎藤 可児はクラシック音楽が生活の身近にある街。市民のための開かれた場所であるアーラでまた演奏できるのがとても嬉しいです。

篠塚 ご期待に応えられるよう頑張ります！

クラリネットといえば、斎藤さんは可児で2016年に仙台フィルの首席クラリネット奏者、ダビット・ヤジンスキーさんのデュオ・リサイタルを成功させています。

斎藤 ダビットはチューリッヒ芸術大学在学中より共演していた盟友です。存命中の作曲家の作品などを好んでとりあげるの、自分にとってのクラリネットは現代曲のイメージが強いのかも。

篠塚 管楽器の中でいちばん音域が広く吹奏楽でも大活躍ですが、モーツァルトから20世紀まで幅広い時代にわたって名曲が残されています。特に大作作曲家が晩年に大作を書いていきますね。ノンヴィブラートでクセがない

いので耳馴染みもよく、誰にでも愛される楽器だと思います。

今回は、それぞれのソロ・コーナーもたっぷりあってあるそうですね。何を演奏されますか？

篠塚 ひとつは、学生時代からずっとやりたいなと思っていたオリヴィエ・メシアンの世界の終わりのための四重奏曲』の中から、クラリネットの独奏曲である第3楽章をこの機会にとりあげたいと思っています。この四重奏曲は第二次世界大戦でドイツ軍の捕虜となった彼が、1940年に収容所で書いたものと言われています。遠い昔の出来事のように思っていた戦争が、日本に住む私たち若い世代も身近に感じるようになった今こそ、この曲と向き合ふべきなのかもしれないと思って…。『鳥たちの深淵 (Abîme des oiseaux)』という標題が付けられた、クラリネットの表現力が生かされた魅力的な曲でもあります。いつも全曲を演奏してみたいです。それとフィンドの現代音楽の作曲家、カイヤ・サーリアホがクラリネットのために書いた曲も検討しています。女性の作曲家でクラシックの世界ではまだまだマイナーな存在なので、多くの人に知っていただきたいです。

2022年度 アーラ鑑賞モニター募集

アーラでは、地域の皆様のご意見を反映した事業を展開していくため、鑑賞モニター制度を設けています。アーラ主催公演を鑑賞いただき、ご意見ご感想をお聞かせいただく制度です。この1年間、アーラでさまざまなジャンルの公演を鑑賞してみませんか。

任期 6月15日～2023年3月31日 募集人数 10人程度

締切 5月30日(月)必着

※謝礼・交通費のお支払いはありませんが、対象公演のチケットはアーラが用意致します。
※応募多数の場合は選考し、結果は郵送にて通知致します。

応募条件

- ・可児市に在住・在勤・在学の18才以上の方
- ・指定する12公演のうち、6公演以上を鑑賞できる方(必須公演あり)
- ・開催する懇談会に出席できる方(年3回予定)
- ・「アーラ鑑賞モニター」未経験の方
- ・4/20「まちが元気になる処方箋」にご来場、または録画した物を後日ご覧いただける方。(感想レポート400字程度を提出いただきます)

応募方法

アーラ館内およびwebサイト、市内各所に設置の申込用紙にご記入の上、窓口または郵送・e-mailにてお申し込みください。

申込先

可児市文化創造センター 「アーラ鑑賞モニター」係

※対象公演は募集チラシ・webでご確認ください。 ※宛先、メールアドレス等はP.8下段掲載



篠塚 《王道》のクラリネット・ソナタといえば、ブラームスカブルーランクあたりでしょうか。ドビュッシーの「小品」や「第1狂詩曲」、シューマンの「幻想小曲集」も定番の愛楽曲です。ブラームスとブルーランク、ドイツとフランスでそれぞれの生涯の晩年に書かれたソナタシリーズも魅力的だと思っています。やは

それぞれソロのラインナップが凄く充実してそうですが、クラリネットとピアノのための作品の方はいかがですか？

斎藤 私はベートーヴェンの作品にかねてより積極的に取り組んでおり、その課程で『6つの変奏曲（トルコ行進曲変奏曲）Op.76』にはまりました。彼はこの作品の印象的な主題を、後に祝典音楽『アテネの廃墟』の第4曲としてオーケストラ編曲し、それがいわゆる「ベートーヴェンのトルコ行進曲」として有名になるわけですが、「トルコ行進曲」といえばモーツァルトの同名ピアノ曲もよく知られていますよね。そこから、いろんな作曲家の「行進曲」を集めてみたくなりました。ショパンの「葬送行進曲」、ワーグナーの「結婚行進曲」と、探せばまだまだいっぱいありそうです。その中から選りすぐってお届けしたいので楽しみに。



りなかなか普段では共演できない斎藤さんと、たくさんリハーサルを通して大きな舞台上で演奏をさせていただけるせっかくの機会なので、ソナタを選びました。王道でもあり、どれだけ勉強してもキリがない曲として挙げられるソナタをじっくりと準備し、可児でいろいろとチャレンジをして音楽をつくり上げられたら嬉しいと思います。さすがに、ソナタ2つはキツイですか？

斎藤 何がきても大丈夫です。《挑戦》を楽しみたい。

佐野 そう、その意気込みが大切です！公開リハーサルやミニコンサート、小学校おでかけ授業や、サブライズコンサートはコロナ前と同じようには開催できないかもしれませんが、《Withコロナ》の時代ならではのやり方で、できるだけ皆さんとの繋がりを大切にして、《可児で生まれる音楽》を体感していただけるようにプログラムを組み進めていきたいと思っています。とにかく全力でたくさんプレイしてエンジョイして欲しい。コーディネーターとしては、帰りの新幹線でお二人の全てを出し切った満足した顔を拝見したいものです。

取材／東端哲也 撮影／中野建太 協力／フリーペーパーMEG

サプライズコンサート

小学校おでかけ授業

篠塚友里江 (クラリネット)

みんなとの交流から生まれる、ここ可児の音楽

アーラ未来の演奏家プロジェクト

日程 6/1(水) - 6/5(日)

ミニコンサート

公開レッスン

斎藤 龍 (ピアノ)

※写真は2016年度の様子

【滞在スケジュール】

<p>【1日目】6/1(水) 公開リハーサル、ウェルカム・コンサート</p> <p>【2日目】6/2(木) 小学校おでかけ授業、公開リハーサル</p> <p>【3日目】6/3(金) 小学校おでかけ授業、公開ゲネプロ</p>	<p>【4日目】6/4(土) 13:00 斎藤 龍 ピアノ・リサイタル『行進曲』 16:00 アーラ未来の演奏家コンサート</p> <p>【5日目】6/5(日) 公開レッスン、フェアウェル・コンサート</p>
---	--

※その他スケジュールや開催時間詳細はチラシ、webをご覧ください。

斎藤 龍 ピアノ・リサイタル『行進曲』

日時 6/4(土) 13:00

|プログラム|

ショパン / ピアノ・ソナタ第2番 変ロ短調 作品35「葬送」 ほか

会場 小劇場
料金 全席指定 500円
発売日 5/1(日)

アーラ未来の演奏家コンサート

日時 6/4(土) 16:00

|プログラム|

ブラームス / クラリネット・ソナタ第1番 へ短調 作品120-1 ほか

会場 小劇場
料金 全席指定 500円
発売日 5/1(日)

アー・キネマ倶楽部 5月
上映時間101分 字幕
2019年
モロッコ・フランス・ベルギー

Title 『モロッコ、彼女たちの朝』

モロッコの異国情緒と甘い香りが包み込む始まりの物語


日時 5/22(日)・5/23(月) 各日10:00 / 13:30

新星マリヤム・トゥザニ監督が、過去に家族で世話をした未婚の妊婦との思い出をもとに作り上げた長編デビュー作。幼い娘との生活を守るためにパン作りで生計を立てるアブラと、臨月のお腹を抱えてカサブランカの路地をさまようサミア。モロッコを舞台に、それぞれ孤独を抱える2人の女性がパン作りを通して心を通わせていく。家父長制の根強いモロッコ社会で女性たちが直面する困難と連帯を素朴なパン屋の日常に浮かび上がらせた本作は、長編劇映画として日本ではじめて公開されたモロッコ映画でもある。

会場 映像シアター

料金 全席指定 900円
25才以下 450円

発売中



© Ali n' Productions - Les Films du Nouveau Monde - Artemis Productions

2021 年度の様子

みんなのディスコ 2022

一緒にイベントを盛り上げてくれるサポートスタッフも大募集!

踊ったり、リズムを奏でたり... みんなで一緒に音楽を楽しもう! オンラインでも参加可能!

日時 6/18(土) 13:00 - 15:30 ※オンライン 13:00 - 14:30

会場 演劇ロフト

入場料 300円(ディスコグッズ付き) ※オンライン参加は無料

申込締切 5/28(土)

申込方法 アー館内およびwebサイトにある所定の申込用紙にご記入の上、窓口または 郵送・FAX・e-mail にてお申込みください。



どなたでも鑑賞できるバリアフリーなコンサート

新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる
オープン・シアター・コンサート

日時 6/24(金) 10:30 ※開場9:45 ※途中休憩なし、約50分

障がいのある方、小さなお子さまなど、普段劇場に足を運ぶことが難しい方でも安心して楽しめるクラシックコンサート。

|プログラム|
モーツァルト／
アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章
チャイコフスキー／
弦楽セレナーデ 第1楽章 ほか

会場 主劇場 発売日 5/7(土)

料金 全席指定 500円 前列のびのび鑑賞席は自由席 500円

※0才から入場可。3才以下の膝上鑑賞無料。
※障がいのある方の付添は無料(付添は原則お1人につきお1人まで)。



アー・キネマ倶楽部 6月
上映時間115分 字幕
2020年
アメリカ

Title 『MINAMATA ミナマター』

伝説の写真家ユージン・スミスと水俣の実話から生まれた衝撃の感動作

日時 6/26(日)・6/27(月) 各日10:00 / 13:30

ジョニー・デップが製作・主演を務めた伝記ドラマ。写真家ユージン・スミスは、熊本県水俣市のチッソ工場が海に流す有害物質に苦しむ人々の撮影を依頼される。そこで彼が見たのは、水銀に冒され歩くことも話すこともできない子どもたちや、激化する抗議運動、それを力で押さえ込もうとする工場側という信じられない光景だった。

会場 映像シアター

料金 全席指定 900円
25才以下 450円

発売日 5/21(土)



© 2020 MINAMATA FILM, LLC

楽しいトークと演奏でウィーンの空気にひたる

ウィーンV.ルジェリウスピアノ三重奏団

日時 7/23(土) 14:00

音楽の都ウィーンで出会った3人による、息の合った演奏と楽しいトークでクラシックを身近に感じさせる、アットホームなのに本格的なコンサート。

出演：森川耕太(ヴァイオリン)、森川敏子(チェロ)、黒木由香(ピアノ)

|プログラム|
ジューツィンスキー / ウィーン、わが夢の街
J.シュトラウスⅡ / ワルツ「芸術家の生涯」「酒、女、歌」 ほか

会場 小劇場

料金 全席指定 2,000円
25才以下 1,000円

発売日 5/7(土) ※4才から入場可

主催：ウィーンV.ルジェリウス ピアノ三重奏団



デビュー50周年を飾る圧巻のステージ

石川さゆりコンサート 2022

日時 7/29(金) ①14:00 ②18:00 ※各回45分前開場

アーでは、朗読公演『シリーズ恋文 vol.5』での好演が記憶に新しい石川さゆりが、時代とともに生み出してきたヒット曲を心に響く歌声で歌い上げます。

会場 主劇場

料金 全席指定 7,000円
※25才以下のチケット設定はありません。

発売日 5/14(土)



※本公演は、ビッグコミュニケーションチケット対象外です。

豪華顔ぶれ、爆笑必至! アーラ20周年を寿ぐ特別編

かに寄席 納涼

日時 7/31(日) 14:00 ※開場13:15

会場 主劇場 料金 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

発売日 5/21(土)    

春風亭昇太



桂 宮治



雷門音助



三増紋之助

お楽しみ企画!!
抽選で出演者サイン入り色紙
や『かに寄席』オリジナル
グッズプレゼント!

多文化共生プロジェクト2022

サポーター大募集!

仲間づくり

衣装づくり
道具づくり英語、ポルトガル語
の通訳

稽古場サポート



国の違い、文化の違い。多様であることの豊かさを感じながら、さまざまな国にルーツを持つ方と一緒に舞台作品づくりのサポートをしませんか? 稽古は、6月下旬より毎週土日に行います。初めての方、歓迎します!

公演日 8/14(日) 【脚本・演出】鹿目由紀(劇団あおきりみかん主宰)

申込方法 アーラ館内およびwebサイトにある申込用紙または右のフォームからお申し込みください。

申込締切 5/30(月) 17:00 ※出演に関心のある方はアーラまでお問い合わせください。



公演を支えるフロントスタッフの仕事をのぞいてみませんか?

劇場フロントスタッフ養成講座

チケットのもぎりや客席への案内を通して、お客様の感動体験をサポートする劇場フロントスタッフ。こうした活動に興味のある方を対象に、基礎知識と技術を2日間で学べる入門講座を開催します。人と接することが好きな方、新しいことに挑戦したい方には特におすすめの講座です。

日時 1日目 6/26(日) 10:00 - 16:30 <座学編>
2日目 7/10(日) 10:00 - 16:30 <実技編>

※2日間の連続講座となります。実技編は、座学編を受講した方のみ参加できます。

会場 主劇場 ほか

講師 星乃もと子

Theatre Management Plan Co., Ltd 代表

対象 概ね18才から65才の方

人数 定員20名(応募者多数の場合は選考)

参加費 無料

申込締切 6月19日(日) ※当日消印有効

申込方法 所定の申込用紙に記入の上、窓口または郵送・FAX・e-mail (oubo@kpac.or.jp) にてお申し込みください。



チケット取扱 / 可見市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する<https://www.kpac.or.jp>24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口!電話で
予約する

TEL.0574-60-3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口!

9:00~19:00

(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で
購入する

窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットで販売。電話予約は翌日からとなります。
- 表記のない公演の開場は開演30分前です。
- 振込による代金支払い・チケットの配送サービス(有料)もごさいます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスは中止しております。
- 25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

簡単・便利自宅
で
チケット予約

インターネット予約

残席がダン!ダン!
安くなる!

害50%

DAN-DANチケット

【DAN-DAN チケット】

- 残席がある場合に限り公演日《1週間前から20%割引》、《当日は半額》になります。
- ※インターネットは0時から。窓口・電話は9時から。

みんなで観ると
最大30%割引!

ビッグコミュニケーションチケット

【ビッグコミュニケーションチケット】

- 4人~5人で10%割引
- 6人~7人で20%割引
- 8人以上は30%割引
- ※同一日時の公演を同時購入する場合のみ。

公演をセットにして20%割引
一般発売よりも早く良い席を!

パッケージチケット

「18才以下」チケット半額サービスを「25才以下」に拡大

開館20周年を迎える2022年度から、アーラ主催公演やプロジェクトに「こども・若者」の鑑賞参加をより促進していくため、高校を卒業して大学生や専門学校生や社会人となっても、25才までは一般料金の半額で鑑賞できるよう「18才以下」チケット設定を「25才以下」までに範囲拡大します。(一部対象外あり)

※年齢確認のため身分証を提示いただく場合があります



詳細はこちら



電子チケット「チケットれすQ」を導入開始します。インターネットでチケットを予約購入、お手持ちのスマートフォン等でQRコードを表示してご入場いただけます。紙チケットの発券が不要なため、購入から入場までが大変スムーズです。

※アーラ主催公演の一般発売から利用可能(一部対象外あり)

チケットのキャンセルサービスを通常運用へ戻します (チケット購入金額の80%をアーラクーポンに引き換え)

新型コロナウイルス感染症への特例措置として、2021年度はチケット購入金額の全額をアーラクーポンとしてお戻しして参りましたが、2022年度からは通常のキャンセルサービスへ運用を戻させていただきます。

アーラ主催・共催 公演チケット購入後のキャンセルは、購入金額の80%分のアーラクーポンへと引き換え致します。

尚、キャンセル可能期限は、公演の2週間前までとさせていただきます。チケット購入の際は、ご了承のほどお願い申し上げます。

※クーポンは、アーラ主催・共催公演チケットの購入および館内レストラン(じゃぱんサンドイッチ)で使用できます。

※アーラでの取り扱い(窓口・電話・インターネット)に限ります。

日	曜	開演 予定	終演 予定	催事名	入場	問合せ先
---	---	----------	----------	-----	----	------

主劇場(宇宙のホール)

4	土	13:00	16:00	とうしん職員大会	関係者	東濃信用金庫 人事課	0572-25-2240
5	日	14:00	16:00	可児ウィンドオーケストラ 第35回定期演奏会	無料	可児ウィンドオーケストラ 副団長 山本晴乃	090-1743-0773
12	日	13:00	15:30	渡辺猛之 国政報告会	関係者	久野泰臣	090-5859-5757
15	水	14:00	未定	可児商工会議所女性会連合会 会員総会	関係者	可児商工会議所 女性会	0574-61-0011
18	土	13:30	16:30	令和4年度 少年の主張可児市大会「わたしの主張2022」	無料	市人づくり課	0574-62-1111
24	金	10:30	11:20	新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる オープン・シアター・コンサート	詳細は P4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
26	日	14:00	16:00	可児市民吹奏楽団 第34回 チャリティーコンサート	無料	可児市民吹奏楽団 土屋	0574-65-3662
30	木	10:00	11:30	株式会社パローホールディングス 第65期定時株主総会	関係者	パローホールディングス 横地洋一	0574-60-0868

小劇場(虹のホール)

4	土	13:00	14:10	斎藤 龍 ピアノ・リサイタル『行進曲』	詳細は P3	可児市文化創造センター	0574-60-3311
4	土	16:00	18:00	アール未来の演奏家コンサート	詳細は P3	可児市文化創造センター	0574-60-3311
5	日	13:30	16:00	ピアノ発表会	無料	酒井理恵子	080-8550-0294
6	月	13:30	16:00	電気保安講習会	関係者	中部電気保安協会 加茂(営)	0574-26-6510
11	土	13:00	15:00	株式会社 Five Boxes 社員総会	関係者	株式会社 Five Boxes	0574-58-7272
12	日	16:30	18:30	DANCE DREAM 2022	無料	D.D. プロモーション	0574-25-1445
13	月	13:00	16:00	岐阜県高等学校英語教育研究協議会 兼 岐阜県高等学校教育研究会 英語部会 総会・研究大会	関係者	可児高等学校 渡部正実	0574-62-1000
16	木	9:30	15:30	健友連 カラオケ同好会 発表会	関係者	可児市健友連合会 高齢福祉課	0574-62-1111
17	金	10:00	11:30	家庭教育学級リーダー研修会	関係者	市子育て支援課	0574-62-1111 内線5546
19	日	13:30	15:30	津軽三味線と謡「遊粋」10周年ありがとうライブ	無料	志賀金也	080-6908-3787
25	土	13:00	16:00	第40回 可児市 PTA 連合会 研究大会	関係者	市 PTA 連合会 事務局	0574-62-1111 内線2413
26	日	①12:30 ②14:30	①14:00 ②16:00	Moderato 音楽発表会	関係者	村瀬祥乃	090-3257-1771

ギャラリー

3~5	金~日	9:00	22:00	第25回 Art 遊展 初日 13:00 から 最終日 15:00 まで	無料	坂井 静	0574-61-2593
9~12	木~日	10:00	18:00	第22回 アトリエサナーレ 押し花アート展 最終日 17:00 まで	無料	小畑真由美	0572-25-2963
17~19	金~日	10:00	17:00	デッサン・プラス作品展 初日 13:00 から 最終日 15:00 まで	無料	長瀬敏博	080-4305-2431
22・23	水・木	9:00	17:00	布 クラフト展 初日 11:00 から	無料	篠田睦子	090-1833-1448
24~27	金~月	10:00	16:00	彩虹会展(絵画の展示) 初日 12:00 から 最終日 15:00 まで	無料	森尾省悟	0574-64-4280
29~7/3	水~日	9:00	22:00	可児市郷土愛好会展 初日 13:00 から 最終日 15:00 まで	無料	石原忠昭	0574-62-9077 090-9029-9626

- ・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。
- ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・4/1 時点での申し込み状況、予定を掲載しています。

劇場に関わる人のためのアートマーケティング・ゼミ

あーとま塾2022 参加者募集

劇場にはどのような役割があるのでしょうか？

「あーとま塾」は、国の定める劇場法やその指針、アーラが行っている地域貢献・社会的包摂に関する考え方と実践の具体例を題材に、「社会機関としての劇場の役割」を考えていく年3回の研修プログラムです。各回ゲスト講師をお招きし、さまざまな立場の関係者や市民と共にじっくり意見交換しながら、グループワークでロジックモデルを作り上げていきます。

全体テーマ 「社会的共通資本」としての劇場文化 II

塾長 衛 紀生（可児市文化創造センター ala・シニアアドバイザー）



▲ 2021 年度の様子

Step1 / 文化政策

「わが国のアーツカウンシル機能とこれからの方向性について」

日程 6/16(木)・17(金)

講師 田代洋久（北九州市立大学 法学部政策科学科教授）

Step2 / 社会包摂

「文化芸術を活かした「社会的処方箋活動」の応用と実践」

日程 9/15(木)・16(金)

講師 堀田聡子（慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科教授）
藤岡聡子（「ほっちのロッヂ」共同代表）

Step3 / マーケティング

「地域における「社会活動人材の育成」と子ども支援のしくみづくり」

日程 12/22(木)・23(金)

講師 湯浅 誠（社会活動家、東京大学 先端科学技術研究センター特任教授）

参加費 無料 申込締切 5/27(金) 定員 30人

申込方法 アーラwebサイトにある「エントリーフォーム」に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

寄附をしてくださる企業・団体・個人の方を募集します

私の
あしながおじさん
プロジェクト

寄附金額 一口 30,000円

問合せ TEL. 0574-60-3311
顧客コミュニケーション室

※寄附を頂いた企業・団体・個人のお名前は、アーラ広報誌、webサイトへ掲載します。
※特定公益増進法人への寄附として、税制上の優遇措置の対象となります。

子ども達が生の芸術に触れる機会を応援します！

未来を担う中学・高校生のしなやかな心に、音楽や演劇などの舞台芸術の「感動」を有志の皆さんの寄附により届けるプロジェクトです。

2015年度からは、市教育委員会および市福祉支援課と連携し、就学援助を受けているご家庭やひとり親家庭を対象としたFor Family制度も開始。2020年度からは「ピアノを弾きたい」という夢を叶えられない子ども達に、地元ピアノ講師や音大生にご協力いただいてアーラのピアノに触れる機会をつくる「みんなのピアノ プロジェクト」にも活用を開始しました。

館長エッセイ

「アーラまち元気プロジェクト」と若者たち

可児市文化創造センター館長 籠橋義朗

essay

今年度からアーラでは、コンサートや演劇など主催する公演を、25才以下の方は、一般チケット料金の半額で鑑賞いただけるようになりました。これまでは18才以下の設定でしたが、アーラには「私のあしながおじさんプロジェクト」があり、公演鑑賞を希望する中高生は、このプロジェクトを活用することで18才以下のチケットを招待してもらうことができます。それでもアーラの公演鑑賞における若者層の割合は非常に少ないため、半額で鑑賞できる年齢制限を拡大することで質の高い舞台芸術鑑賞機会を増やし、かつアーラという施設自体も体験してもらいたいと考えてきました。地道にでも若い世代の皆さんの来場も増加するように努めていきたいと思っています。

アーラの「水と緑の広場」は、休日には親子連れが、平日にも学校帰りの子ども達などが集います。かけっこをしたり、写真や動画を撮りあったり、レジャーシートを敷いてピクニックをしたり、各々が語り合い、ふれ合っていて、ここで思い出がつかれています。子ども達が元気に駆け回り、家族や友人たちと談笑する光景は、見ている私たちの心も和ませてくれます。この子ども達にとってアーラが生活の中に当たり前にあって、これから先も新しい思い出が積み重なっていく場所となることを望んでいます。

文化芸術を活用して地域が笑顔になるための「アーラまち元気プロジェクト」には、子ども達を対象としたプロジェクトも多数あります。プロジェクトを通して、人々が出会い、思い出を共有し、お互いを理解し、繋がるまちを目指しています。昨今は子どもの居場所づくりにについても課題となっていますが、アーラとしても取り組みを拡充していきたいと思っています。企画実施にあたっては、地元高校生などボランティア参加も積極的に募集していきます。

故郷というのは、地理的なものや単なる出生地のことではなく、人と人の繋がりであり、育った期間のコミュニケーションの集積です。成長段階での人間関係や、そのまち固有の歴史体験、方言を共有した者が郷愁を持つものです。可児市で育った子ども達には、可児市に住み続けるか、可児市に戻ってくるか、可児市を想い続けるか、そのような大人になってほしいと希望を持っています。住みやすいまち、活気のあるまちには、やはり若者が必要です。

20th
Anniversary
ala 開館20周年

開館20周年写真展 ～ みんなのアーラ、20年の思い出 ～

写真展日程 7/21(木) - 7/31(日)

※7/26(火)は休館日

会場 ギャラリー

料金 入場無料

今年アーラは開館 20 周年を迎えます。この節目に、あらためてアーラでの思い出を振り返り、未来につないでいくために写真展を開催します。アーラでの思い出の写真をぜひご応募ください。

募集作品 アーラで行った発表会や遊んでいる子ども達の様子など、アーラで撮影した写真であれば何でもOK! 撮影した時期、写真にまつわるエピソードやコメントを添えてご応募ください。

応募期間 5/15(日)～7/1(金) ※応募詳細は、チラシまたはwebをご覧ください。

応募方法 メール(alamachigenki@gmail.com)、または郵送(宛先は下段参照)でご応募ください。

*応募点数の状況や、作品内容によっては展示できない場合がございます。

*応募写真はデジタルデータ(1MB以上推奨)および印刷したものに限りです。

*人物が写っている場合は、本人(被写体)の許可を得ているものに限りです。



被災地に寄り添う 「祈りのコンサート」

11年目の東日本大震災復興支援「祈りのコンサート」を3月12日に開催しました。271名のお客様にご来場いただき、94,852円の寄託金が集まりました。

11年前の3月11日、それは遠く離れた地にいてさえも、大きな恐怖を感じた1日でした。その後も大きな余震や熊本地震があり、漠然とした不安がどこかに沁みついている反面、報道の減少にともない、被災地で苦しんでいる方の存在は忘れられつつあるとも感じます。震災について改めて考え、被災された方に思いを届けることが「祈りのコンサート」の目的です。

出演はヴィオリストの安保恵麻さんとピアニストの三輪 郁さん。ナビゲーターは2012年からコンサートの編成と編曲を担当している佐野秀典さんです。

2時間のコンサートのプログラムは、ヴィオラの名曲をとことん堪能していただくものでした。なかでも東日本大震災への献奏として演奏された「G線上のアリア」は、静まりかえった劇場で一音一音心に沁み込み、客席からの想いが表れたような厳かさを感じました。また、市民参加ミュージカルのテーマ曲「君といた夏」をアンコールに加えました。感染症拡大防止対策のため、例年のように舞台上や客席と一緒に歌っていただくことは叶いませんでしたが、会場のお客様一人ひとりの想いを受け取ったヴィオラとピアノの旋律が客席、そして被災地に向けて響き渡りました。

「祈りのコンサート」での収益金と募金は心のケアや傾聴ボランティアを実施している団体に寄託します。被災された方の苦しみすべてを理解すること

は困難ですが、心の奥底に沈み込んだ辛い気持ちをほんのわずかでも分かち合うことができれば、それは小さな一歩になると私たちは考えています。

(事業制作課 福原)

募金箱へ寄付いただいた金額	73,888円
事業収益の募金額	20,964円
合計	94,852円

【寄託先】

公益社団法人宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター
傾聴ボランティア「こころのもり」
宮古地域傾聴ボランティア「支え愛」
気仙地域傾聴ボランティア「こもれびの会」



5月のおすすめ 手作り和食のお弁当(テイクアウト)

お客様からのご要望が多くありました、テイクアウトのお弁当がご予約できる事になりました！詳しくは、「仕出しお弁当たくあん」を検索くださいませ。

また、名古屋栄、丸栄にオープンした「KW THE KITCHEN WONDERLAND」にて、じゃぱんサンドイッチをご購入する事ができるようになりました！お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りくださいませ。

TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00～20:00

アーラ主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF(一部対象外公演あり) ※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター ala

開館時間/9:00～22:30

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
https://www.kpac.or.jp

info@kpac.or.jp
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312

休館日 5月は6、10、17、24、31日
6月は7、14、21、28日

(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)



@kani_ala